



明治学院大学

横浜キャンパスのSDGs活動



豊かな緑を守る「エコキャンパス」として、さまざまなSDGsに関する活動をおこなっています。
環境を大切にすることへの関心を高めるとともに、地域の方々ともつながり、活動を発信していきます。

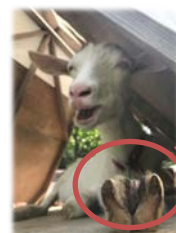
① 大学にヤギがいる！ どうしてかな？



横浜キャンパスは、敷地面積の約半分が緑地です。その緑地は、整備のために、日々除草をしなければなりません。しかし、除草機を使うとCO2(二酸化炭素)が排出されますし、除草剤は、枯らさなくてよい木まで枯らしてしまう恐れがあります。そこで、環境に優しい方法として、ヤギに雑草を食べてもらう取り組みを行っています。

ヤギは、一日で一頭あたり約3キロの雑草を食べます。

ヤギの足には蹄というかたいツメがあります。その蹄のお陰で、急斜面や狭い場所など、人が入りにくい場所でも、簡単に行き来して除草の手助けをしてくれています。



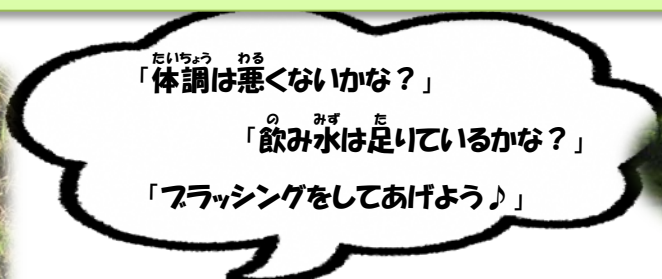
ひづめ蹄

Q、ヤギがいることで、除草のほかにもどんな良いことがあるのでしょうか？(答えは下に！)

- 1、騒音や排気ガスの心配がない。
- 2、ヤギの糞が土の肥料になる。
- 3、ヤギが歩き回って斜面を踏み固めることによって、大雨などによる土砂崩れを防ぐ。



日頃、ヤギ部の学生がお世話をしています。



キャンパスの人気者！



A、すべて○です！ほかにもあるかな？ぜひ調べてみてね。
このように、ヤギは横浜キャンパスにおいて重要なお仕事をしてくれているのです。

② エコバッグでプラゴミ削減！

さくげん



がくせい みな
学生の皆さんからエコバッグのデザインを
ほしゅう どうひょう えら
募集し、投票で選ばれたデザインのエコバ
ッグを制作しました。メッセージをデザイン
として表現したり、学生同士で選んだりする
なかで、ひとりひとりが環境を考え、お互
いの意見を共有しています。できあがった
エコバッグは通学に、日常の買い物にと、
大切に使うてもらいます。

投票で決定



③ 楽しみながらゴミ拾いで街をきれいに！

ちいき かたがた こうりゆう ふか まち おも
地域の方々と交流を深め、きれいな街づくりをしたいという想いから、

まいとし ごみひろ たいかい かいさい かしらもじ
毎年、「スポーツGOMI拾いMG大会」を開催しています。(MGとは、「Meiji Gakuin」の頭文字)

スポーツ感覚で楽しみながらごみ拾いをするので、地域社会に貢献し、環境に対する意識も高められる取り組みです。

※2021年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、活動を中止しています。

チームごとに
ひろ あつ
拾い集めた
ゴミの重さで勝負！



そのほかにも・・・

がいらいしゅ くじょ
・外来種の駆除

おぼ たいひか
・落ち葉の堆肥化

べんとう ようき しょう
・リリパック(弁当リサイクル容器)の使用

たいようこうはつでん
・太陽光発電

しょうめい か
・照明のLED化

とく く しえん
・マイボトルの取り組み支援

がくせい かんきょう かん とく く
など、学生とともに、環境に関する取り組みをすすめています。

【リリパック】

食べ終わったら、黒いフィルムをはがします。
白い容器はリサイクルへ！

